

5 地域商業活性化への課題分析

以上の調査結果等を踏まえ、札幌市内の各地域における商業活性化の課題等について分析を行った。

なお、札幌市では87ヶ所の「まちづくりセンター」を設置し、各地域のまちづくり活動を支援していることから、本章においては、まちづくりセンターの所管する地区を単位として分析を行うこととし、便宜上、まちづくりセンターの名称を「地区の名称」として表記する。

5.1 地区別課題カルテ

地区別に店舗調査の結果や人口等の指標データを整理し、カルテ形式に整理した（図 5-1 及び図 5-2 参照）。なお、中央区の5地区（本府・中央、東北、東、豊水、西創成）及び北区鉄西地区は、大半が調査対象外地域であるため、一部内容を割愛している。

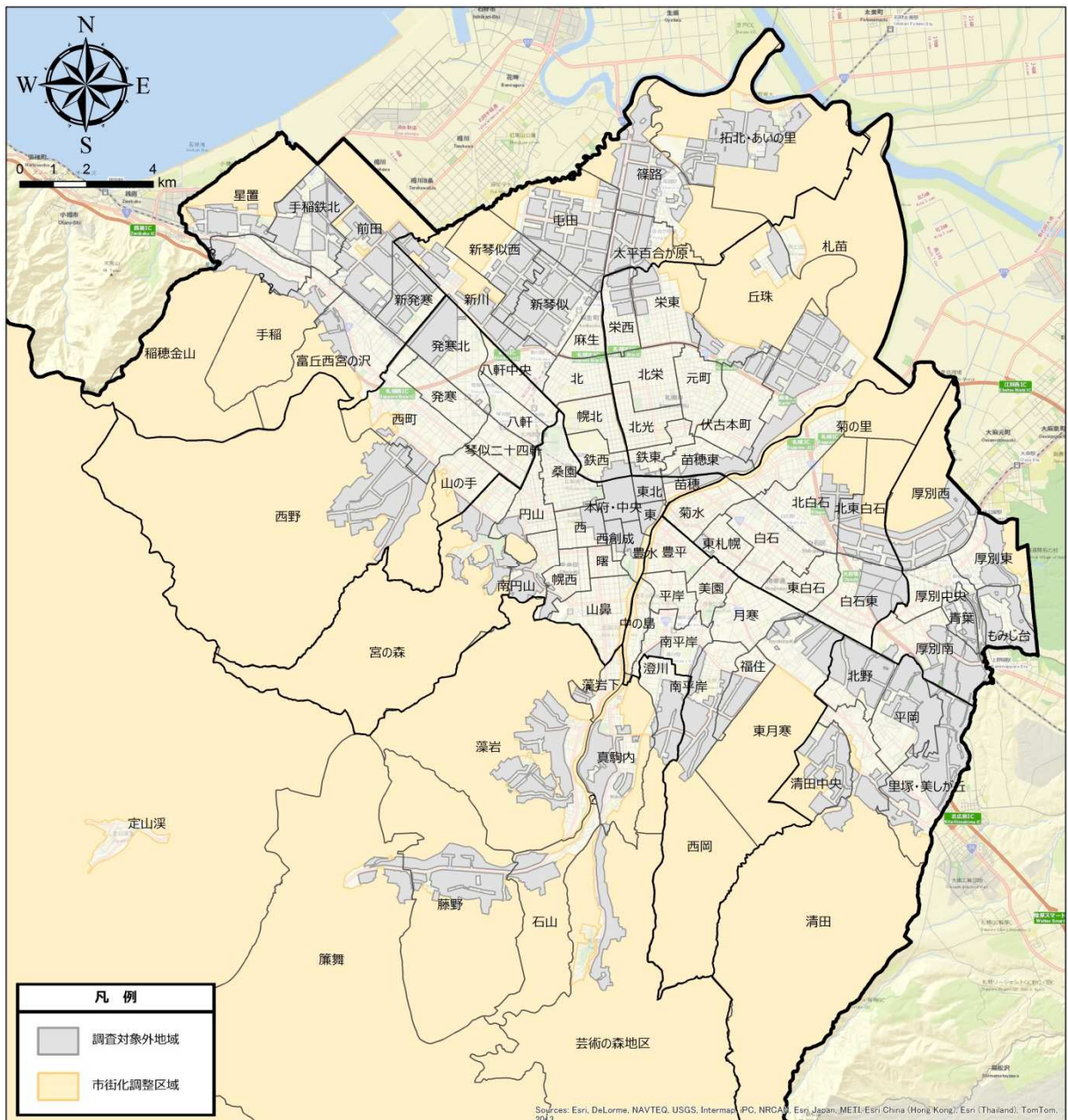
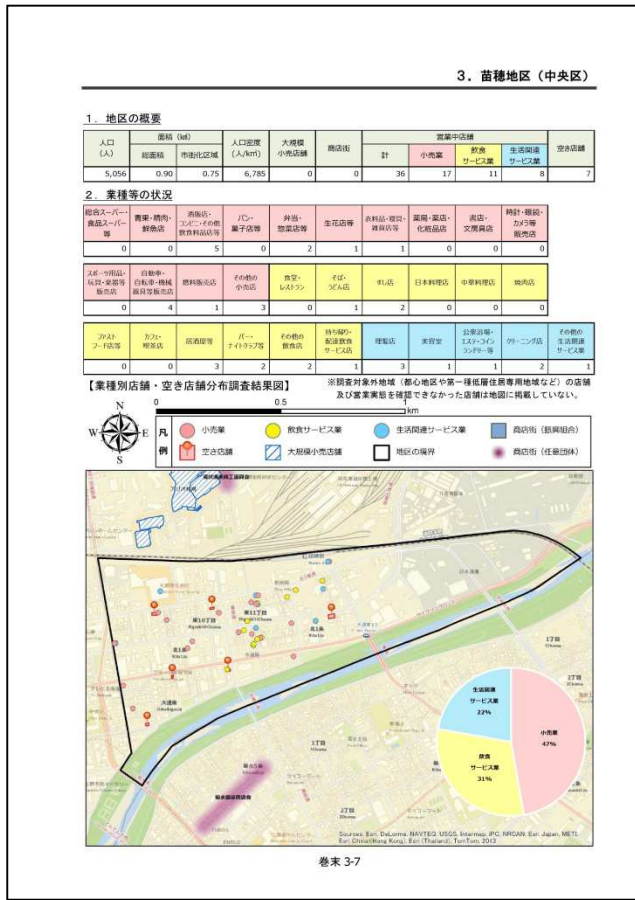


図 5-1 各地区の位置図と調査対象地域



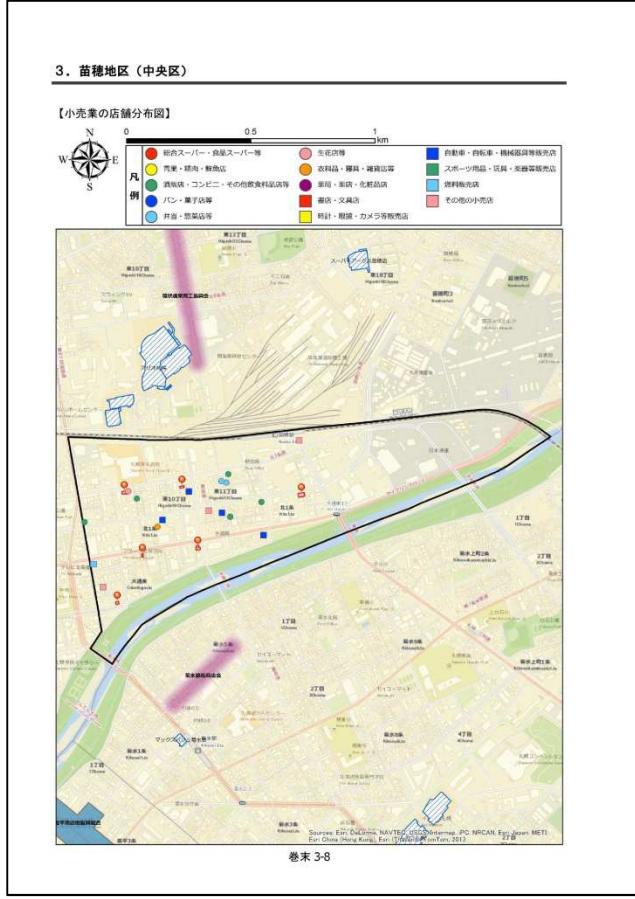
地区内の人口等概要と大規模小売店舗や商店街、営業中店舗、空き店舗の状況を整理した。

【出典】
平成 27 年国勢調査（総務省）、
本調査（平成 29 年 1 月時点）

地区内の大規模小売店舗や商店街、営業中店舗、空き店舗の状況を図示した。

営業中店舗の業種は概況を示すため、小売業・飲食サービス業・生活関連サービス業に大別して掲載している。

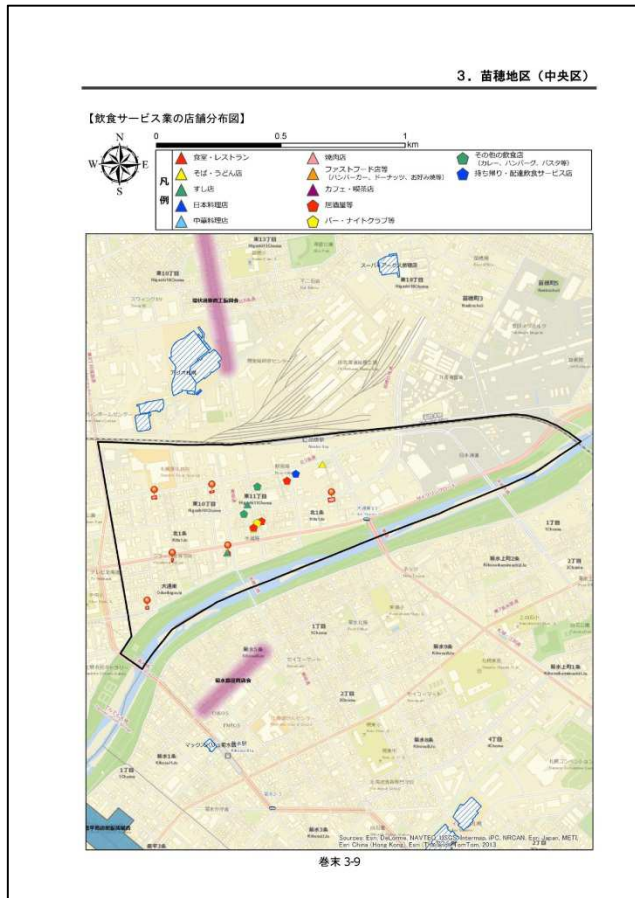
【出典】
本調査（平成 29 年 1 月時点）



地区内の営業中店舗のうち小売業について、より詳細な業種分類を行い、状況を図示した。

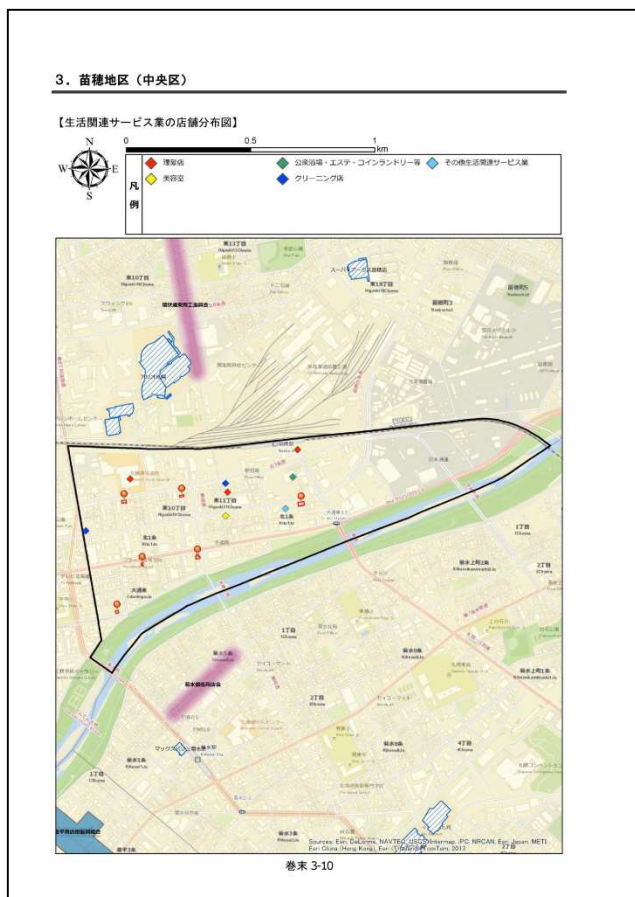
【出典】
本調査（平成 29 年 1 月時点）

図 5-2 地区別課題カルテの凡例



地区内の営業中店舗のうち飲食サービス業について、より詳細な業種分類を行い、状況を図示した。

【出典】
本調査（平成 29 年 1 月時点）



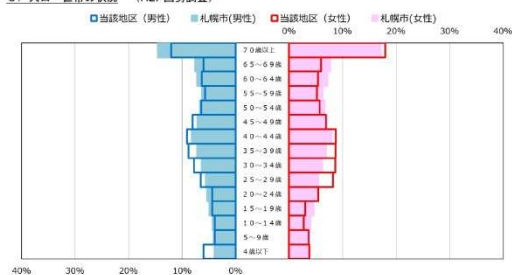
地区内の営業中店舗のうち生活関連サービス業について、より詳細な業種分類を行い、状況を図示した。

【出典】
本調査（平成 29 年 1 月時点）

図 5-2 地区別課題カルテの凡例（続き）

3. 苗穂地区（中央区）

3. 人口・世帯の状況（H27国勢調査）



| 項目 | 苗穂地区 | | | | 札幌市全体 | | | |
|-----------------|---------|---------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | 人口 (男性) | 人口 (女性) | 人口 (計) | 割合 (%) | 人口 (男性) | 人口 (女性) | 人口 (計) | 割合 (%) |
| 総人口 (年齢不詳除く) | 2,272 | 2,764 | 5,036 | 100.0% | 5,056 | 1,952,356 | 1,957,412 | 100.0% |
| 老年人口 (65歳以上) | 410 | 665 | 1,075 | 23.9% | 1,075 | 483,534 | 24.8% | |
| 生産年齢人口 (15~64歳) | 1,534 | 1,830 | 3,364 | 66.5% | 1,235,516 | 63.3% | | |
| 年少人口 (14歳未満) | 313 | 282 | 595 | 11.8% | 221,017 | 11.3% | | |
| 70歳以上人口 | 274 | 499 | 773 | 15.3% | 323,793 | 17.1% | | |
| 65~69歳人口 | 136 | 166 | 302 | 6.0% | 149,741 | 7.7% | | |
| 60~64歳人口 | 144 | 149 | 293 | 5.6% | 139,358 | 7.1% | | |
| 55~59歳人口 | 130 | 145 | 275 | 5.4% | 121,290 | 6.2% | | |
| 50~54歳人口 | 146 | 159 | 305 | 6.0% | 129,345 | 6.6% | | |
| 45~49歳人口 | 183 | 192 | 375 | 7.4% | 137,894 | 7.1% | | |
| 40~44歳人口 | 206 | 242 | 448 | 8.9% | 155,012 | 7.9% | | |
| 35~39歳人口 | 200 | 241 | 441 | 8.7% | 135,890 | 7.0% | | |
| 30~34歳人口 | 177 | 240 | 417 | 8.2% | 120,622 | 6.2% | | |
| 25~29歳人口 | 148 | 227 | 375 | 7.4% | 106,457 | 5.5% | | |
| 20~24歳人口 | 100 | 151 | 251 | 5.0% | 100,582 | 5.2% | | |
| 15~19歳人口 | 100 | 84 | 184 | 3.6% | 89,056 | 4.6% | | |
| 10~14歳人口 | 88 | 76 | 164 | 3.2% | 76,984 | 3.9% | | |
| 5~9歳人口 | 89 | 101 | 190 | 3.8% | 73,427 | 3.8% | | |
| 4歳以下人口 | 136 | 105 | 241 | 4.8% | 70,602 | 3.6% | | |

| 項目 | 苗穂地区 | | 札幌市全体 | |
|--------|----------|--------|----------|--------|
| | 世帯数 (世帯) | 割合 (%) | 世帯数 (世帯) | 割合 (%) |
| 世帯世帯 | 2,575 | 100.0% | 921,827 | 100.0% |
| 世帯世帯 | 1,228 | 47.7% | 493,644 | 53.6% |
| 単独世帯 | 1,204 | 46.8% | 375,242 | 40.7% |
| 高齢単身世帯 | 222 | 8.6% | 104,650 | 11.4% |
| 高齢夫婦世帯 | 186 | 7.2% | 98,660 | 10.7% |

※市内87地区のうち上位10地区を赤字、下位10地区を青字で表示している。

巻末 3-11

地区内の人口、世帯数について集計整理した。市内87の地区のうち上位10地区もしくは下位10地区となる指標は、文字色を赤もしくは青とした。

【出典】

平成27年国勢調査（総務省）

3. 苗穂地区（中央区）

4. 消費の動向

【推計家計消費支出額（H27家計調査年報）】

| 支出項目 | 苗穂地区 | | 札幌市全体 | |
|-------------|---------------|--------|---------------|--------|
| | 1世帯あたり支出額 (円) | 割合 (%) | 1世帯あたり支出額 (円) | 割合 (%) |
| 総支出額 | 2,367,768 | 100.0 | 2,548,555 | 100.0 |
| 小売 (食料) | 454,765 | 19.2 | 493,618 | 19.4 |
| 小売 (衣料) | 87,229 | 3.7 | 95,115 | 3.7 |
| 小売 (家具等) | 80,055 | 3.4 | 86,116 | 3.4 |
| 小売 (書籍ほか) | 96,022 | 4.1 | 103,227 | 4.1 |
| 小売 (新築用家用品) | 16,078 | 0.7 | 17,178 | 0.7 |
| 飲食 (外食) | 124,112 | 5.2 | 128,870 | 5.1 |
| サービス | 361,108 | 15.3 | 386,426 | 15.2 |
| 住居 (家賃等) | 304,053 | 12.8 | 320,258 | 12.6 |
| 光熱・水道等 | 195,449 | 8.3 | 212,656 | 8.3 |
| 交通・通信 | 299,764 | 12.7 | 328,602 | 12.9 |
| 保険医療 | 112,590 | 4.8 | 120,017 | 4.7 |
| その他支出 | 236,545 | 10.0 | 256,470 | 10.1 |

※市内87地区のうち上位10地区を赤字、下位10地区を青字で表示している。

地区の課題分析

- 地区内に大規模小売店舗は立地していないが、近隣にアリオ札幌などが立地している。
- 店舗は、地区西部に集中して立地している（東部は札幌自動車運輸株式会社札幌中央支店等の事業所が立地している）。
- 店舗数は、小売業が約半数を占める。
- 空き店舗は7件となっている。
- 25~49歳の人口が占める割合が、札幌市全体の構成率より高くなっている（構成比率は87地区で上位10位に入る）。
- 50歳以上の人口が占める割合が、札幌市全体の構成率より低くなっている。
- 高齢単身世帯の割合が、札幌市全体より3ポイント低くなっている（87地区で下位10位に入る）。
- 推計家計支出額は、概ね札幌市全体と傾向は類似している。

巻末 3-12

地区内の推計家計消費について集計整理した。なお、市内87の地区のうち上位10地区もしくは下位10地区となる指標は、文字色を赤もしくは青とした。

【出典】

平成27年家計調査年報（総務省）

平成27年国勢調査（総務省）

整理した指標や調査結果から、地域商業活性化の課題に関する状況等を列記した。

図5-2 地区別課題カルテの凡例（続き）